



# Lu Vit クレジットアプリ設定

## ◎ 事前にご確認ご準備ください ◎

アプリダウンロードはこちらより▼

アプリ設定にはメールアドレスが必要です。お申し込み時、メールアドレス未入力または間違えて入力した場合は会員専用 WEB サービス「MyJCB」にてメールアドレス登録をしてください。  
登録方法は **会員専用 WEB サービス「MyJCB」新規登録** をご確認ください。



- Lu Vit クレジットアプリをダウンロードの上、規約等の確認・同意
- お手元に届いた Lu Vit クレジットカード ● お持ちであれば Lu Vit カード
- お申し込み時に入力したメールアドレス宛のメールが受信できる環境



動画による設定手順もこちらより確認できます

1.

アプリログイン **アプリ初回登録**

アプリ初回登録

アクティベートコード  
モバイル即時発行の方は認証キー ① カードがお手元にある方はVFSで始まるVNI16桁 ② を入力してください

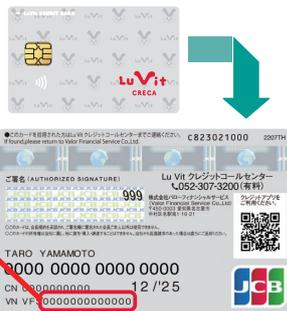
●●●●●●●●●●●●●●●●

生年月日 ③  
例: 19770911

認証  
ログインしないで利用する

Lu Vit クレカをお持ちでない方

Lu Vit クレジットカードの裏面へ



※受信メール画面イメージ



2.

メール認証実施

メールで送信された6桁の認証コードを入力し、認証ボタンを押して下さい。

認証コード  
認証コードを入力 (6桁)

認証

※メールが届かない場合、よくある質問「Lu Vit クレジットアプリの認証メールが届きません。」をご確認ください。

3.

初回ログインID・パスワード設定

本アプリへのログインに用いるログインID・パスワードを設定してください。

新規ログインID  
△8文字以上20文字以内  
※8文字～20文字の半角英数字または英字と数字

新規パスワード  
▲8文字以上20文字以内  
※8文字～20文字の半角英数字・記号(必ず数字とアルファベットが混在したパスワードをご入力ください)

新規パスワード (確認用)  
▲パスワードをもういちど入力

次へ

アプリ初回登録ボタンを選択し、届いたカード裏面の左下にあるVFSで始まる数字13桁、生年月日を入力し、認証ボタンを押下。

お申し込み時にご登録のメールアドレスにメールが届くので、メールに記載された「認証コード」をアプリ上の認証実施画面に入力し、認証ボタンを押下。  
<メール配信元>  
luvitcreca-app@valorfinancial.co.jp

お客様ご自身が使いやすいIDとパスワードを新しく設定ください。  
※忘れないようにメモしましょう。

4.

Lu Vit CRECA

ルビットカード会員番号設定

本アプリで連携するルビットカード会員番号を設定してください。(設定されない場合は、未入力のまま「次へ」ボタンを押してください)  
※ログイン後、いつでも再設定が可能です。

ルビットカード会員番号 (任意) ④  
ルビットカード会員番号を入力 (ハイフンなし)

自動交換 ⑤

戻る 次へ

Lu Vitカードの裏面へ



5.

設定内容確認

設定内容をご確認のうえ、「設定」ボタンを押してください。

新規ログインID  
●●●●●●●●

新規パスワード  
●●●●●●●●●●●●●●●●

ルビットカード会員番号 (任意)  
●●●●●●●●●●●●●●●●

ルビットポイント自動交換  
ON

戻る 設定

6.

端末認証設定

本アプリではセキュリティ向上のために、お手持ちの端末における追加の認証を推奨しております。  
機器認証ボタンをタップして、機器認証の設定を行ってください。  
Appleのロゴ、Apple Pay、Face ID、iPhone、Touch IDは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。  
iPhoneの認証は、アイホン株式会社の子会社のライセンスにもとづき使用されています。

機器認証

スキップ

お持ちの Lu Vit カードとの連携 (任意)  
連携メリット・・・  
クレジットポイントをルビットポイントに交換可 (都度 / 自動)  
【設定方法】・ Lu Vit カード会員番号 16 桁入力  
・ 自動交換の設定 (  ) → (  ) へ

設定内容を確認の上、設定ボタンを押下。

顔認証、指紋認証等をお使いの方はこちらで設定。  
設定不要の方はスキップ OK!

都度交換の手間なし  
毎日自動で交換処理 (翌日反映)

お疲れ様でした!  
アプリ初回登録完了です。  
引き続き、[5 ページ]  
MyJCB と連携にお進み下さい。